

Ⅲ. 豊かな環境のもとに快適な生活ができる島根の国造り

- ・人と豊かな自然が共生している地域社会の実現
- ・環境への負荷の少ない資源循環型社会の実現
- ・便利な暮らしの実現
- ・快適な暮らしの実現
- ・歴史・文化を生かした豊かな暮らしの実現

(単位：千円)

新規 継続	事業名	各 部 局 の 要 求		査 定 後		査 定 の 考 え 方	部 局 名
		事業費	概 要	事業費	概 要		
継続	県税電子申告システム整備事業	67,049	<ul style="list-style-type: none"> ○県民の利便性向上を図るため、ＡＴＭやインターネットバンキングによる県税、施設使用料等の納付ができるシステムを構築【運用開始予定】 ・Ｈ１９年１０月～ 施設使用料等 ・Ｈ２０年２月～ 県税（順次導入） （自動車税はコンビニエンスストアでも納税が可能に） ○納税者の利便性向上を図るため、インターネットを利用した県税申告手段を提供 ・Ｈ１７年８月～ 法人二税 ・Ｈ２０年２月～ 自動車関係税 	66,520	○要求概要のとおり	○事業費精査	総務部 〔税務課〕
新規	全県フィールドミュージアム推進事業	26,200	<ul style="list-style-type: none"> ○自然・歴史・文化等の誇れる地域資源を再認識し、積極的な情報発信により活力ある地域づくりと交流人口の拡大を促進 【事業内容】 ・人的ネットワークの構築 ・既存ホームページの強化 ・「にほんばし島根館」でのライブ映像等の発信 など 	15,000	○要求概要のとおり	○事業費精査	地域振興部 〔地域政策課〕
継続	しまね田舎ツーリズム推進事業	16,500	<ul style="list-style-type: none"> ○農山漁村住民と都市住民との交流を促進し地域の活性化を図るため、農山漁村民泊を中心とする島根式ツーリズムを推進 【事業内容】 ・田舎ツーリズムコーディネータの配置 ・空き家改修費助成 など ○田舎ツーリズムのさらなる推進のため、「全国グリーン・ツーリズムネットワークしまね石見大会」を開催 ・開催日：１１月２１日（火）～２３日（祝） ・場 所：浜田市、江津市 ・参加者：６００名程度 	16,500	○要求概要のとおり	○要求どおり	地域振興部 〔地域政策課〕
継続	行政情報通信基盤整備事業	420,979	<ul style="list-style-type: none"> ○全県域WANの運用管理に要する経費 【事業内容】 ・全県域WAN通信費 ・インターネット接続費 ・ネットワーク管理・利用者サポート費 ・ネットワーク機器等保守管理費 ・セキュリティ対策費 ・L GWAN全国センター負担金など ※全県域WAN 行政職員の情報共有や公共施設における住民サービス充実に目的に、本庁、地方機関、市町村、主要公共施設を光通信によって接続した行政情報通信基盤であり、次の４つのネットワークで構成 ・行政情報ネットワーク ・業務電算ネットワーク（L GWAN） ・総合行政ネットワーク（L GWAN） ・しまねインターネット 	420,880	○要求概要のとおり	○事業費精査	地域振興部 〔情報政策課〕
新規	情報通信システム全体最適化事業	42,318	<ul style="list-style-type: none"> ○ＩＴを活用した電子自治体を推進し、行政サービスの向上、効率的な行政運営を図るための全庁的な視点から情報通信システムの共有化・集中化を推進 	42,318	○要求概要のとおり	○要求どおり	地域振興部 〔情報政策課〕
継続	電子県庁推進事業	176,452	<ul style="list-style-type: none"> ○「しまね電子申請サービス」の運用管理及び手続き開発に要する経費 【事業内容】 ・県と市町村の共同アウトソーシング方式でシステム運用 ・Ｈ１９から受付を開始する手続きを開発 	176,452	○要求概要のとおり	○要求どおり	地域振興部 〔情報政策課〕
継続	ＩＴ利活用促進事業	124,396	<ul style="list-style-type: none"> ○日々の暮らしや産業活動の中でＩＴ（情報通信技術）の恩恵を実感できるＩＴ社会を実現するため県立高度情報化センター（東部・中部・西部）において、県民や企業の情報リテラシー向上を支援する各種事業を展開 【事業内容】 ・地域ＩＴリーダーパソコン研修・養成講習 ・地域ＩＴリーダー育成塾 ・地域ＩＴリーダー実践活動サポート事業 ・インターネット安全啓発事業 ・企業向けの映像コンテンツ制作研修など 	124,396	○要求概要のとおり	○要求どおり	地域振興部 〔情報政策課〕
継続	バス路線運行維持事業	396,695	<ul style="list-style-type: none"> ○生活バス路線確保対策交付金事業 市町村が行う廃止代替バスの運行等に要する経費を助成 【助成対象】 ・運行費（収支率２０％以上の赤字系統） ・車両購入費 等 ○バス運行対策費補助金事業 バス事業者が行う広域的・幹線的なバス路線に対し、国と協調して運行経費等を助成 【補助対象】 ・運行費 ・車両購入費 等 	396,695	○要求概要のとおり	○要求どおり	地域振興部 〔交通対策課〕
継続	芸術文化センター事業	591,169	<ul style="list-style-type: none"> ○新たな芸術文化の拠点施設としてオープンしたグラントワが、県内外の高い評価と集客力を得ることができるよう、重点的に事業を実施 【企画事業内容】 《美術館事業》 ・森岡外と美術館 ・高口宮家秘蔵展 ・森美恵ニフアッションショー 《ホール事業》 大ホールの音響や施設の素晴らしさを体感できる企画の実施 ・錦織健オペラ「ドン・ジョバンニ」 ・ヨーヨー・マリサイタル 《きんさい広場》 石見神楽定期公演 	590,650	○要求概要のとおり	○事業費精査	環境生活部 〔文化国際課〕

Ⅲ. 豊かな環境のもとに快適な生活ができる島根の国造り

- ・人と豊かな自然が共生している地域社会の実現
- ・環境への負荷の少ない資源循環型社会の実現
- ・便利な暮らしの実現
- ・快適な暮らしの実現
- ・歴史・文化を生かした豊かな暮らしの実現

(単位：千円)

新規 継続	事業名	各 部 局 の 要 求		査 定 後		査 定 の 考 え 方	部 局 名
		事業費	概 要	事業費	概 要		
新規	ラムサール条約湿地の賢明利用推進事業	96,941	○六道湖・中海の貴重な自然環境を保全・活用し、圏域の振興を図るため、ラムサール条約登録を契機として、地域住民、関係団体等との協働による「賢明な利用」の実現に向けた事業を実施 【事業内容】 《親しむ・知る事業》 シンポジウム、パンフレット作成等 《学ぶ・知る事業》 自然観察会、環境学習会、水鳥観察舎等 《守る事業》 水環境保全活動、水質調査等 《利用する事業》 ラムサールフランド・デザイン作成、六道湖湖岸魚介類生息調査等	61,104	○要求概要のとおり	○事業費精査	環境生活部 〔自然環境課〕
新規	公共開与最終処分場確保対策事業	195,037	○産業廃棄物最終処分場「クリーンパークいずも」第2期管理型処分場建設工事に対して助成 【事業内容】 ・交付先：(財)県環境管理センター ・規模：埋立容量46.6万m ³ ・事業費：1,333百万円 ・期間：H18～19 ・交付額：127百万円	195,037	○要求概要のとおり	○要求どおり	環境生活部 〔廃棄物対策課〕
継続	産業廃棄物減量促進事業	207,949	○産業廃棄物減量税を財源とし、産業廃棄物の排出抑制、再生利用等による減量化の取組みを促進 【事業内容】 《再資源化》 ①資源循環型技術経営支援事業 排出事業者の技術・製品開発等を支援 補助率：2/3 補助上限：10百万円 ②しまねグリーン製品普及促進事業 リサイクル製品の認定と広報、利用促進 ③産業廃棄物リサイクル施設整備促進事業 産業廃棄物の減量化に係る投資を支援 補助率：1/2 《環境教育》 ①3R学習推進事業 〔不法投棄防止・微税費〕 ①監視カメラ等設置 ②廃棄物監視専門員の配置 ③微税関係費 《産業廃棄物処分場建設》 【事業期間】 H17～H21	207,949	○要求概要のとおり	○要求どおり	環境生活部 〔廃棄物対策課〕 商工労働部 〔産業振興課〕
継続	水と緑の森づくり事業	188,000	○水と緑の森づくり税を財源とし、県民と協働して荒廃森林の「水を育む緑豊かな森」への再生を促進 【事業内容】 ①不要木の伐採及び広葉樹の植栽 ②水と緑の森づくり会議の設置、運営 ③県民への情報提供、県民交流事業 ④指導的人材の育成、派遣 ⑤森づくり・資源活用にかかる助成事業 【事業期間】 H17～H21	186,848	○要求概要のとおり	○事業費精査	農林水産部 〔林業課〕
継続	環境対策を行う企業に対する間接融資事務	293,123	○県内企業が環境への負荷低減のための施設整備等を行う場合に必要な資金を融資（アスベストの除去費用等を含む） 【事業内容】 環境資金の融資枠（H17同額） 20億円	293,123	○要求概要のとおり	○要求どおり	商工労働部 〔経営支援課〕
継続	電子決済システム整備事業	62,375	○県民の利便性向上を図るため、ATMやインターネットバンキングによる県税、施設使用料等の納付ができるシステムを構築 【運用開始予定】 ・H19年10月～ 施設使用料等 ・H20年2月～ 県税（順次導入）	62,375	○要求概要のとおり	○要求どおり	出納局 〔会計課〕
継続	石見銀山遺跡調査整備及び世界遺産登録関連事務	8,022	○世界遺産登録実現に向けての着実かつ積極的な取組みを実施 【事業内容】 ・世界遺産登録推薦書の審査に係るイコモス（国際記念物遺跡会議）の現地調査対応 ・リトアニアで開催される第30回世界遺産委員会での情報収集など	8,022	○要求概要のとおり	○要求どおり	教育委員会 〔文化財課〕
継続	石見銀山遺跡整備事業	76,715	○世界遺産登録にふさわしい遺跡整備を促進 【事業内容】 ・大田市が実施する保存整備事業への補助	76,715	○要求概要のとおり	○要求どおり	教育委員会 〔文化財課〕
継続	石見銀山遺跡来訪者受入・情報発信事業	64,980	○H19年7月に予定される世界遺産登録を控え、急増が予想される来訪者に対する受入体制を整備 54,980千円 【事業内容】 ・案内看板の整備 ・観光等専門アドバイザーの派遣 ・ピーク時の交通規制等対策の検討 ・地元組織による商品開発や受入体制整備等の取組に対して補助 など ○世界遺産登録記念展の開催準備 10,000千円 【開催時期】 H19年夏頃 【開催場所】 古代出雲歴史博物館及び大田市の2会場 【H18事業内容】 展示設計、資料調査、広報等	59,500	○要求概要のとおり	○事業費精査	教育委員会 〔文化財課〕

Ⅲ. 豊かな環境のもとに快適な生活ができる島根の国造り

- ・人と豊かな自然が共生している地域社会の実現
- ・環境への負荷の少ない資源循環型社会の実現
- ・便利な暮らしの実現
- ・快適な暮らしの実現
- ・歴史・文化を生かした豊かな暮らしの実現

(単位：千円)

新規 継続	事業名	各 部 局 の 要 求		査 定 後		査 定 の 考 え 方	部 局 名
		事業費	概 要	事業費	概 要		
継続	歴史遺産保存整備事業	33,602	○全国的にも特に重要な歴史遺産の保存整備を促進 【事業内容】 ・益田市が実施する史跡益田氏城館跡の保存整備事業（土地買上げ及び家屋等移転）への補助	33,602	○要求概要のとおり	○要求どおり	教育委員会 〔文化財課〕
継続	古代文化の郷“出雲”整備事業	231,362	○風土記の丘資料館リニューアル事業 191,102千円 【事業内容】 ・老朽化に伴う雨漏り補修、ユニバーサルデザイン対応及び古代出雲歴史博物館の開館に伴う展示変更等 〔リニューアルオープン〕H19年7月 (H18年10月閉館、閉館中仮設事務所を開館し、ガイドス事業等を継続実施) 【総事業費】39.1百万円 ○山代郷北新造院跡遺構保存・復元事業 40,260千円	222,404	○要求概要のとおり	○事業費精査	教育委員会 〔文化財課〕
継続	古代出雲歴史博物館事業	1,562,706	○展示・情報システム工事、備品・周辺整備 1,175,509千円 ○長期にわたり安定的に多くの入館者を確保するための誘客広報活動を展開 106,346千円 ・各種媒体を活用した広報宣伝費 ・オープニングイベントの開催 ・児童・生徒の博物館利用を促進するため、学校と連携した活動 など ○指定管理料、直営管理費 280,851千円 H19年3月オープン	1,540,908	○要求概要のとおり	○事業費精査	教育委員会 〔古代文化センター〕